

歯科保健のつどい



みんなで考えよう、
歯と健康のこと。

お楽しみ

抽選会

無料

スタンプラリー11:20～
ステキな景品・先着1,500名様全員に記念品!!

歯科健診

歯みがき指導

口腔がん検診

フッ化物塗布

平成26年 10月26日(日)

一般受付 11:20～15:15

アイメッセ山梨

主催

山梨県

山梨県歯科医師会

共催

峡南地区歯科医師会
山梨県歯科衛生士会

北巨摩地区歯科医師会
山梨県歯科技工士会

山梨県歯科衛生専門学校
山梨県栄養士会

後援

甲府市
山梨県医師会
山梨県老人クラブ連合会
健やか山梨21推進会議
朝日新聞甲府総局
産経新聞甲府支局
テレビ山梨
山梨新報社

山梨県教育委員会
山梨県薬剤師会
山梨県愛育連合会
山梨県歯科用品組合
毎日新聞甲府支局
NHK甲府放送局
エフエム富士
株式会社日本ネットワークサービス

日本歯科医師会
山梨県看護協会
山梨県食生活改善推進員連絡協議会
山梨日日新聞社
読売新聞甲府支局
山梨放送
エフエム甲府

協力

関東農政局甲府地域センター
山梨県生活協同組合連合会
エイベックス
オフィス Color eight

山梨県消費生活安全課
山梨ヤクルト販売株式会社
ブルーアース

専門学校甲府医療秘書学院
グラクソ・スミスクライン株式会社
城北幼稚園

協賛

ライオン株式会社
小林製薬株式会社

株式会社ロッテ
アサヒブリテック株式会社

サンスター株式会社
相田化学工業株式会社

ね ら い

我が国は超高齢社会を迎え、国民の健康に対する関心は一層高まりつつあります。その中、歯・口の健康は、人々が生涯を通じて、健やかで心豊かな生きがいのある生活をおくるとい生活の質(QOL)の向上にとって、必要不可欠なものであります。

「8020」を達成するためには、県民一人ひとりが「自分自身の歯・口の健康は自分で守る」ことを実践するとともに、住民主体の歯科保健活動や歯科医療関係者による、生涯を通じた歯科保健活動の一層の充実と更なる展開が望まれています。

第31回山梨県民歯科保健のつどいは、県民と歯科医療関係者の垣根を乗り越え共通の認識のうえにたち、共に作り上げるというコンセプトで企画いたしました。また各団体に御協力を頂きながら横断的な連携のもと「8020運動」の推進に手を取り合って積極的に取り組むことを目的としています。

第一部の式典では、「8020運動」を実践している方々の表彰を行います。

第二部では公開講座として山梨大学歯科口腔外科 上木耕一郎 教授による「顎関節症^{がくかんせつしょう}のはなし」をはじめ、様々なテーマをもとにミニ講演会を開催いたします。

第三部としての展示等ブースコーナーでは歯科健診・歯磨き指導・フッ化物塗布以外に周産期から高齢期に至るまでの歯に関連する様々な分野の展示、また生活習慣病や食育に関する展示を行います。

アトラクションでは多くの県民の方々に参加して頂いた演奏会やダンス、マーチングバンドなどを予定しています。またスタンプラリーによる抽選会もあり1日楽しんでいただこうと考えております。

是非この機会に参加者各自がご自身の健康について見つめなおしていただき、健康長寿社会をめざした8020達成の意義について、意識を高めていただけると幸いです。



日 程

9:00	受 付（表彰者・達成者 写真撮影）
9:50	ミニ演奏会
10:00	受 付
	開 会 山梨県歯科医師会副会長 一瀬 秀文
	主催者挨拶 山梨県知事 横内 正明
	山梨県歯科医師会会長 井出 公一
	来賓挨拶
	来賓紹介
	祝電披露
10:15	歯科保健優良表彰
	○「平成26年度山梨県歯科保健功労者」表彰
	○「第28回山梨県高齢者よい歯のコンクール」表彰
	○「第11回山梨県歯っぴい山梨8020達成者表彰」認定書授与
	夫婦 特別表彰
	謝辞
	○「平成26年度歯科保健文化賞」表彰
	○「歯と口の健康週間」図画・ポスター・標語コンクール表彰
	○大会宣言 山梨県歯科医師会公衆衛生委員会委員 小川 羊一
11:20	式典閉会 山梨県歯科医師会副会長 保坂 裕幸
11:30	アトラクション 子供たちによる演奏会
12:00	アトラクション キッズダンス INFINITY
12:30	山梨県歯科衛生専門学校学生によるブラッシング指導
13:00	公開講座 『顎関節症（がくかんせつしょう）のはなし』 山梨大学大学院医学工学総合研究部医学学域歯科口腔外科学講座 上木 耕一郎 教授
13:45	アトラクション 城北幼稚園マーチングバンド＆ウルトラスポーツショー

14:15	アトラクション キッズダンス エイベックス
14:45	アトラクション サクライザーショー
11:20～	○展示コーナー（一例）
（同時進行）	○口腔がん検診・相談コーナー（14:10～）（山梨大学医学部歯科口腔外科）
	○栄養なんでも相談コーナー（山梨県栄養士会）
	○歯の展示コーナー（山梨県歯科技工士会）
	○フッ化物塗布・口腔衛生指導コーナー（山梨県歯科衛生士会）
	○こぴっとがん検診で歯っぴーコーナー（山梨県）
	○山梨県生活協同組合連合会コーナー（ユーコープ・パルシステム山梨）
	○食育等展示コーナー（山梨県消費生活安全課）
	○図画・ポスター・標語 展示コーナー
	○噛むカムチェックコーナー
	○唾液検査・相談コーナー
	○歯科健診コーナー
	○お口ぶくぶく むし歯予防コーナー
	○歯科相談コーナー
	○介護と歯の相談コーナー
	○ヤクルト展示コーナー
	○山梨県歯科衛生専門学校コーナー
	○お楽しみ抽選会 スタンプラリー
	○写メコンテストコーナー

ごあいさつ



山梨県知事

横内 正明

「第31回山梨県民歯科保健のつどい」の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

山梨県歯科医師会をはじめとする歯科保健関係者、関係団体の皆様には、日頃から本県の歯科保健の推進にご理解・ご協力をいただき心からお礼申し上げます。

さて、今年度、国では、団塊の世代が75歳以上となる2025年に、医療と介護の需要が急激に増加することを見据え、医療や介護の仕組みを見直す総合的な法律である、地域医療・介護総合確保推進法を施行しました。

これは、医療法、介護保険法などの関連する法律を改正し、各地域における医療と介護の切れ目のない提供体制の確保を目的とする法律で、患者の早期の社会復帰を進め、一人ひとりの自立を支え、住み慣れた地域で1日でも長く生活することを可能とするための取組の一環です。

このような中、歯・口の健康を保持することは、糖尿病をはじめとする生活習慣病の予防やその他全身の健康にもつながることから、高齢社会において生きいきと充実した生活を送るために非常に大切な要素となります。

しかしながら、一般的にむし歯や歯周病は有病率が高く、平成25年度国民生活基礎調査の結果では、男女ともに通院している者の多い疾患の上位に「歯の病気」が含まれています。

日頃の生活習慣が健康の保持・増進には大きく関わりますが、歯・口の健康は幼い頃から継続的に取り組んでこそ成り立ちます。

そこで県では、県民の歯・口の健康づくりを支援し、すべての県民がいつまでも心身ともに健やかで心豊かな生活のできる社会の実現を目指すため、本年3月、「山梨県口腔(こうくう)の健康づくりの推進に関する条例」を制定しました。

条例では、県が取り組むべき歯科保健対策について基本的な姿勢を示すとともに、一人ひとりの日々の取組が重要なことから、県民の皆さんの役割についても明記しています。

さらに、取組に特別の配慮を必要とする要介護高齢者や障害(児)者等への対策や、推進体制の整備を進めることにより、歯科保健に関する健康格差が生じないよう、総合的に歯科保健対策を進めていくこととしております。

本日の「つどい」では、歯科保健に関する表彰、また、各種団体等による日頃の取組の発表等が行われますが、受賞者の皆様に心から御祝い申し上げますとともに、歯科保健の推進に日々取り組んでいただいている皆様に改めて敬意を表するものでございます。

本日の催しをきっかけとして、一人でも多くの県民の皆様が歯・口の健康についての関心を高め、歯科保健の推進が一層図られることを祈念申し上げ、挨拶といたします。



一般社団法人山梨県歯科医師会会長

井出 公一

本日、アイメッセ山梨において山梨県と山梨県歯科医師会の主催による「第31回山梨県民歯科保健のつどい」が開催されるにあたり、日頃より県民の皆様をはじめに関係者並びに歯科関係団体及び多くの後援団体のご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、私共は以前より、県民の生涯を通じた歯と口の健康づくりを推進するため、地域に根ざした「8020運動」（80歳で20本の歯を維持する）事業を行ってきました。今回も、この「つどい」の中で、その運動の一環として県内児童生徒の図画・ポスター・標語などの展示や歯の健康な高齢者の表彰など行っております。今年度も、さらにご来場の皆様への歯科保健への一層のご理解を得るため、式典に加えて口腔がん検診、歯科健診、フッ化物塗布、歯磨き指導、公開講座、各種展示を行いスタンプラリーを行いながら楽しく歯について学んでいただこうと企画しました。楽しんでいただければ幸いです。

さて今や、わが国は超高齢社会を迎えております。先般、国は「敬老の日」に合わせて、日本の高齢者人口の推計を発表しました。まず、100歳以上の方が全国でおよそ6万人と過去最多、山梨県でも548人と初めて500人を超えたとのことで喜ばしいところです。65歳以上の方は全国でおよそ3,000万人で人口に占める割合は約30%、ほぼ「4人に1人」とか。今後も高齢者は増加する予測で、社会保障の充実が求められるとされています。さてそこで、ご高齢の方々がいつまでも健康で人

間らしい生活を送るためには、食べ物を美味しく味わい、家族や友達、周りの人たちと楽しく会話し生活することが大きく関係していることとして広く知られています。そのためには、まずお口の健康を保つことが第一です。近年の調査により全身疾患と考えられていた高血圧症や糖尿病等の生活習慣病にも歯周病や虫歯などが深く関係していて、お口の中の環境を整えることで改善することがわかってきました。

本日表彰を受けられる高齢者よい歯のコンクール及び8020達成者の皆様方も、それぞれ永年にわたり口腔ケアを実践されてこられ、歯と口腔の模範となられる立派な方々であります。県民の皆様方におかれましても、お一人おひとりが自分のお口の中について少しでも関心をお持ちいただき、日頃の歯のお手入れだけでなく、かかりつけ歯科医を持ち、定期健診や予防処置を受けることと、より自分にあった歯と口腔の保健指導を受けることが、楽しく健康な人生をおくるために必要なことと気づいて頂けると誠に幸いです。

本日の「歯科保健のつどい」を通して、多くの県民の皆様方に歯科保健に関わってきた方々の熱意と情熱が伝わり、山梨県の歯科保健事業の更なるステップになることを祈念して挨拶いたします。

平成26年度 山梨県歯科保健功労者表彰



歯科医師 安居 尚 美

略 歴

昭和 53 年 3 月
昭和 62 年 10 月～現在

平成元年 4 月～平成 25 年 3 月
(通算 12 年)

平成 3 年 4 月～平成 5 年 3 月
平成 3 年 4 月～現在

平成 9 年 4 月～平成 15 年 3 月
平成 13 年 4 月～平成 15 年 3 月
平成 17 年 4 月～平成 23 年 3 月
平成 17 年 4 月～平成 23 年 3 月
平成 19 年 4 月～平成 24 年 3 月
平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月
平成 23 年 4 月～平成 25 年 3 月
平成 23 年 4 月～現在

平成 26 年 2 月
平成 26 年 4 月～現在

鶴見大学歯学部卒業
西八代郡市川三郷町上野
アイボリー歯科医院開業
山梨県歯科医師会代議員

山梨県歯科医師会西八代支部支部長
市川三郷町立上野小学校・三珠中学校歯科
校医

山梨県歯科医師会広報部委員会副委員長

山梨県歯科医師会峡南支部支部長

山梨県歯科医師会理事

山梨県歯科医師会警察歯科医会理事

山梨県医療審議会委員

峡南地域医療連携協議会委員

山梨県歯科衛生専門学校副理事長

山梨県歯科医師会フッ化物応用推進委員会
委員長

山梨県学校保健会長表彰(学校保健功労者)

峡南地域保健医療推進委員会委員

功績概要

1 地域歯科保健・医療に関する功績

昭和62年10月に西八代郡市川三郷町上野にアイボリー歯科医院を開業し、以来27年余りの長きにわたり患者には常に誠意をもって施術にあたるとともに、口腔保健の大切さ、取りわけ心身の健康保持・増進にとっての基本であることを説き、地域住民の健康管理に意を尽くし、歯科保健の普及啓発に努めている。

また、フッ化物の応用等の科学的根拠に基づく歯科疾患の予防を推進するとともに、本県における休日救急歯科診療事業の当番医として、山梨口腔保健センターでの休日及び年末年始に救急で来られる患者の歯科治療を実践されている。

2 峡南地区及び山梨県歯科医師会役員としての功績

平成17年4月から県歯科医師会理事として、各市町村において乳幼児、母子、成人歯科保健事業を推進されてきた。

また、山梨県の委託事業の心身障害者(児)歯科診療事業、及び休日救急歯科診療事業では、役員として運営にあたられ、山梨県民がいつでも安心して暮らせる歯科環境体制を整備されてきた。

一方、峡南地区においては、地区会員の指導にあたり歯科保健の向上に指導的な役割を担っていると同時に、在宅医療の推進にも尽力している。



歯科技工士 古屋 義 弘

略 歴

昭和 48 年 5 月～昭和 52 年 3 月

東京都霞が関 納富歯科医院
ポストグラジュエートセンター勤務

昭和 52 年 4 月～昭和 59 年 3 月

東京都南青山 山田歯科医院勤務

昭和 59 年 4 月～昭和 63 年 3 月

東京都渋谷区 F.D.L 歯科技工所開業

昭和 63 年 4 月～現在

山梨県南アルプス市六科

F.D.L 歯科技工所移転

功績概要

1 地域歯科保健・医療に関する功績

本県に歯科技工所を開設した昭和63年から、「山梨県歯科保健のつどい」の運営委員に加わり、その企画・立案に積極的に取り組んだ。

特に自ら担当する来場者の似顔絵コーナーではその才能を発揮し、経年的な多くの参加者の来場に繋がるなど、県民への歯科保健の普及啓発に大きく貢献した。

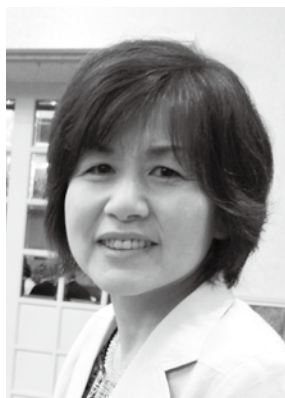
2 歯科技工士会会員としての功績

技工所開設当初から技工士会の活動に積極的に参加し、平成8年の技工士会専務理事就任以降は、技工士会の運営に関わり、若手技工士の技術向上並びに歯科専門職としての意識改革に取り組んだ。

取組の成果として、多くの会員の「山梨県民歯科保健のつどい」への参加協力、及び、県歯科医師会、県歯科衛生士会との事業協力が繋がった。

地域歯科保健役員を退いた現在も、会員に副会長として指導的な役割を担い、本会の発展に尽力している。

平成26年度 山梨県歯科保健功労者表彰



歯科衛生士 秋山 梅花

略 歴

昭和 55 年 4 月～昭和 62 年 1 月	開業歯科医院勤務
昭和 62 年 6 月～平成 8 年 6 月	開業歯科医院非常勤勤務
平成 10 年～現在	旧大和村・旧勝沼町・旧塩山市（現甲州市） 歯科保健事業に従事
平成 10 年～現在	山梨市歯科保健事業に従事
平成 13 年～現在	早乙女歯科医院非常勤勤務

功績概要

開業歯科医院に勤務し、患者への口腔衛生指導や予防処置を行い口腔環境の改善、向上に努めている。また、医院にとどまらず、山梨県歯科衛生士会の理事に就任後も、会で行う公衆衛生活動等で意欲的に活躍された。市町村事業の歯科保健指導では、乳幼児から小中学校、高齢者とライフステージに合わせた口腔衛生の向上を目指し、健康長寿社会実現の礎となるよう広範囲に活動している。学校歯科保健では、モデル事業に従事し各地区の小中学校に対し、生涯における比較的早い時期においての歯科保健に関する適切な知識の普及啓発に努め、健康な子供育成に寄与している。在宅訪問においては、在宅寝たきり者の訪問だけでなく、病院や高齢者施設での口腔ケア従事し、多くの高齢者が生活の質を保ち生き生きとした人生を送るための手助けとなるよう努めている。

第28回 山梨県高齢者よい歯のコンクール

今年で28回を迎える「高齢者よい歯のコンクール」は、平成26年3月31日現在で70歳以上になっている人（昭和19年3月31日以前に生まれた人）を対象にしています。

選考方法は応募者（自薦・他薦を問いません）をハガキで募り、最寄の歯科医院にて健診を行います。

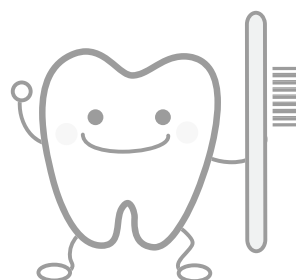
その健診をもとに第一次審査（書類選考）を行います。

第一次審査を通過した方は第二次審査にて健診・面接を行い、その結果受賞者が決定され、今回の『第31回山梨県民歯科保健のつどい』にて表彰されます。

表彰は、70～74歳・75～79歳・80歳以上のそれぞれの部門において最優秀賞・優秀賞（山梨県知事賞）・山梨県歯科医師会会長賞・奨励賞、また米寿特別賞として表彰し記念品を授与いたします。

さて、その目的ですが、超高齢社会が進むなか、全ての人が生涯を通じて健康で、健やかに老いるという生活の質（QOL）の向上に必要不可欠な口腔の健康に努力してきた皆様を表彰し、口腔の健康の大切さを啓発することにあります。

これからも多くの方々の参加を希望いたします。



第28回 山梨県高齢者よい歯のコンクール



80 歳以上の部



今津 初巳
昭和 7 年 (甲府市)

75 ～ 79 歳の部



佐々木 弘勇
昭和 14 年 (韮崎市)

70 ～ 74 歳の部



石井 光雄
昭和 16 年 (富士川町)



80 歳以上の部

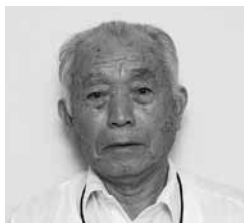


伊藤 則幸
昭和 6 年 (都留市)

75 ～ 79 歳の部



渡邊 よし江
昭和 5 年 (富士吉田市)



斎藤 敦
昭和 9 年 (甲斐市)



田中 愛子
昭和 13 年 (甲府市)

70 ～ 74 歳の部



藤原 ますほ
昭和 19 年 (甲府市)



谷内 松雄
昭和 17 年 (都留市)



80 歳以上の部



相原 二三夫
昭和 9 年 (甲斐市)

75 ～ 79 歳の部



石橋 久徳
昭和 8 年 (山梨市)



穴水 信一
昭和 12 年 (甲府市)



安中 洋二
昭和 13 年 (大月市)

75 ～ 79 歳の部



田中 文恵
昭和 11 年 (甲斐市)

70 ～ 74 歳の部



有泉 明美
昭和 15 年 (中央市)



高見澤 春生
昭和 14 年 (甲斐市)



山梨県歯科医師会
奨励賞

80 歳以上の部



齊藤 とし子
大正 14 年（甲府市）



三枝 芳子
昭和 7 年（甲府市）



中島 豊
昭和 7 年（甲斐市）



青柳 昭
昭和 11 年（市川三郷町）

75 ～ 79 歳の部



市川 豊久
昭和 11 年（甲斐市）



刃刀 喜久子
昭和 9 年（南アルプス市）



駒井 康久
昭和 12 年（笛吹市）



白倉 吾朗
昭和 9 年（山梨市）



樋口 豊子
昭和 12 年（山梨市）

75 ～ 79 歳の部



上杉 喜一
昭和 14 年（甲斐市）



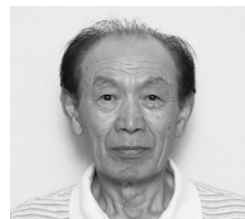
加藤 邦子
昭和 17 年（大月市）



駒井 ふみゑ
昭和 18 年（笛吹市）



佐藤 仁
昭和 18 年（大月市）



藤原 征治
昭和 18 年（韮崎市）

70 ～ 74 歳の部



茂手木 克實
昭和 19 年（山梨市）



茂手木 学
昭和 18 年（山梨市）



山口 達夫
昭和 16 年（道志村）

70 ～ 74 歳の部

88 歳の部



長田 秀子
大正 14 年（甲府市）



ご当地よ坊さん：山梨県

山梨県歯科医師会
米寿特別賞

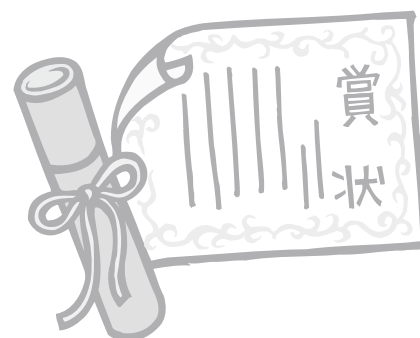
第11回 歯っぴい山梨8020 達成者

相原 二三夫	小澤 喜和	杉田 建子	平井 正恵
網野 允子	小田切とき江	高柳 なを美	廣瀬 和子
雨宮 剛	小田和 茂雄	田草川マツヨ	廣瀬 善三
飯島 みさ江	掛川 留雄	竹川 久雄	深澤 貞子
飯室 智久	笠井 和平	田辺 政	前田 糸みこ
飯室 西江	上川 ゆき子	鶴田 喜久美	松尾 八重子
石川 弥生	小池 あや子	鶴田 富恵	三澤 澄
石橋 久徳	小池 菊子	鶴田 福寿	壬生倉 春代
石部 淑子	小林 善二郎	中込 司郎	村井 恵一
市川 多満恵	小林 正	中込 忠秋	望月 勝美
伊藤 茂夫	小林 弘子	中島 豊	望月 ことじ
伊藤 則幸	小宮山富美子	名取 忍	守屋 ケイ
伊藤 裕久	斉木 益美	二宮 すみえ	山方 一三
井上 季子	三枝 通正	二宮 信隆	山形 節子
今井 もとゑ	三枝 芳子	野沢 秀子	山形 康夫
今津 初巳	斉藤 とし子	長谷川 洋子	山川 さだ子
内田 勘治	三枝 幹子	花上 満寿代	山下 安子
大久保 幸雄	櫻井 義枝	花澤 ゆみ江	湯舟 君子
荻野 一正	佐野 満子	原 繁子	湯舟 俊男
尾沢 きくゑ	沢登 健	樋川 貞夫	依田 一男
小沢 美智子	清水 方子	樋川 良水	渡邊 よし江

(敬称略)

8020 特別賞 (夫婦表彰)

甲州市在住	小林 正子 小林 弘子
甲府市在住	三枝 通正 三枝 芳子
山梨市在住	鶴田 福寿 鶴田 富恵
身延町在住	二宮 信隆 二宮 すみえ
甲府市在住	望月 勝美 望月 ことじ
富士川町在住	山形 康夫 山形 節子
甲府市在住	湯舟 俊男 湯舟 君子



平成26年度 歯科保健文化賞 表彰

一般社団法人 山梨県歯科医師会

平成26年度「歯科保健文化賞」表彰

〈団体の部〉

社会福祉法人聖愛会
なでしこ保育園

〈個人の部〉

玉川 秀城

平成26年度「歯と口の健康週間」

図画・ポスター・標語コンクール

図画・ポスター・標語コンクールに多数の応募をありがとうございました。

また、このコンクールにおいて、入賞された小・中学生の皆様おめでとうございます。どれも素晴らしい力作で構成もしっかりし、表現力のある作品でした。

図画・ポスター・標語コンクールは、山梨県歯科医師会が歯と口の健康週間の一環として、県下小・中学生に口腔保健の理解と認識を深めると同時に、予防の日常化を推進するためにおこなっております。

審査は山梨県教育委員会指導主事の先生にご協力をいただいております。

表彰は、次のようになっております。

図画・ポスター（低学年）・・・3点

ポスター（高学年）・・・3点

ポスター（中学生）・・・3点

標語・・・3点

合計12点が入賞されます。

また、一位入賞作品は日本学校歯科医会で行う全国コンクールへ推薦します。

今までに多数の応募ありがとうございました。

山梨県歯科医師会も8020運動を推進しておりますが、その達成には小・中学生の時期より、歯・口腔に関心を持ち、自分の健康は自分で守る知識と習慣を身につけることが大切だと考えております。

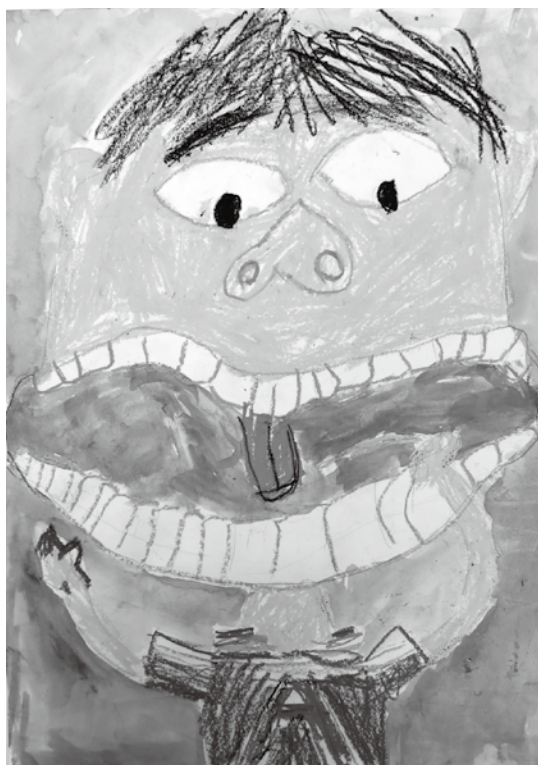
将来、高齢者よい歯のコンクールにおいて入賞できるように頑張ってください。

これからも多数の力作を期待しております。



小・中学校図画・ポスター・標語
コンクール入賞者

図画・ポスターの部
小学校1～3年



第1位

北杜市立長坂小学校2年 齋藤 大祐



第2位

山梨県立ろう学校1年 内藤 樹



第3位

北杜市立明野小学校3年 上村 雄大

平成26年度「歯と口の健康週間」

小・中学校図画・ポスター・標語
コンクール入賞者

ポスターの部
小学校4～6年



第1位

山梨県立ろう学校6年 飯塚 悠真



第2位

忍野村立忍野小学校5年 鹿川 豪太



第3位

北杜市立長坂小学校5年 平井 杏純

小・中学校図画・ポスター・標語
コンクール入賞者

ポスターの部
中学校



第1位

甲府市立笛南中学校3年

佐野 ありさ



第2位

甲府市立北中学校3年 窪田 桃香



第3位

韮崎市立韮崎西中学校1年 笹田 麻菜華



平成26年度「歯と口の健康週間」

小・中学校図画・ポスター・標語
コンクール入賞者

標語の部

小・中学校

第1位

「いやだなあ
ねむたいんだよ
でもみがく」

富士川町立増穂西小学校 一年 上鶴 千和

第2位

「歯をみがき
キレイになったぞ
あははは歯」

北杜市立高根北小学校 六年 奥水 健児

第3位

「ピカピカに
自分磨きだ！
歯みがきで」

山梨大学教育人間科学部附属中学校 三年 進藤 志帆

公開講座

13:00～

○「顎関節症(がくかんせつしょう)のはなし」

山梨大学大学院医学工学総合研究部

医学学域歯科口腔外科学講座 上木 耕一郎 教授

ミニ公開講座

(各ブースにて随時開催)

○「むし歯予防とは

～フッ化物の応用と効果～」

山梨県歯科医師会フッ化物応用推進委員会

○「健やかな心とからだは食事から

～食事を楽しみましょう～」

山梨県栄養士会

○「むし歯予防における唾液の重要性」

山梨県歯科医師会生涯研修部

「顎関節症(がくかんせつしょう)のはなし」

山梨大学大学院医学工学総合研究部医学学域歯科口腔外科学講座 上木 耕一郎 教授



略 歴

北海道大学歯学部卒業

金沢大学医学部大学院医学系研究科歯科口腔外科修了

金沢大学医学部歯科口腔外科医員、助教、講師を経て、平成24年10月より現職

歯科医師

医学博士

日本口腔外科学会専門医、指導医

日本顎関節学会専門医、指導医

日本顎顔面インプラント学会指導医

歯科医師臨床研修指導医

講演要旨

顎関節症とは、顎関節痛、開口障害、顎関節雑音のうち一つを主症状とし、鑑別診断で他の疾患がない病態をいいます。あごが痛い、口が開かない、あごにカクカクと音がする方は、これに当てはまります。

以前は顎関節症の原因は咬み合わせの異常にあると言われていましたが、現在では顎関節症の原因となる因子はいくつかあり、それらが積み重なって限界を超えたときに発症するという考え方が一般的です。症状の出現のしやすさには個人差がありますので、くいしばりや歯ぎしり、偏咀嚼（片がみ）などの生活習慣の中の要因の積み重ねが限界を超えたときに発症することが考えられます。仕事や家庭、人間関係などのストレス、その他精神的な緊張も、筋肉を緊張させてくいしばりを起こしたり、夜間の歯ぎしりを起こしたりして、顎関節症の発症に影響します。また、近年に顎関節症は増加しており、若い女性など若年層に増えています。これには最近の柔らかい食べ物の多い食生活から咬む力が弱くなっていることが関係しているのではないかとされています。

顎関節症になったら、歯科での治療が一般的に行われています。診療所、病院での治療は、原因を解消する治療と痛みなどの症状を緩和する治療を症状に応じて行われます。あごの症状があってお困りの方は、歯科、歯科口腔外科の受診をおすすめいたします。

「むし歯予防とは ～フッ化物の応用と効果～」

山梨県歯科医師会フッ化物応用推進委員会

むし歯にならないように予防する方法は、むし歯になる原因を取り除くような生活習慣にしていけることです。むし歯予防には、次のような方法があります。

- ①むし歯菌に対しては・・・プラークコントロール（歯磨き・定期健診）
- ②ショ糖に対しては・・・規則正しいおやつを取り方
- ③歯質に対しては・・・フッ化物の応用（フッ化物のうがい・塗布など）

口腔内では、むし歯菌がショ糖を分解して酸をだし、その酸により歯の表面からカルシウムが溶け出してしまう。これを脱灰といいます。一方、唾液の中のカルシウムは歯の表面からまた歯の中に取り込まれます。これを再石灰化といいます。この脱灰と再石灰化は常に口腔内で起こっていて、脱灰の方が多く起こると穴があき、むし歯になります。

逆に再石灰化の方が多く起こると初期のむし歯は治ります。

フッ化物は、再石灰化を起こしやすくし、フッ化物を取り込んだ歯質は酸に対して強くなります。また、口腔内を酸性にしにくくする働きもあります。

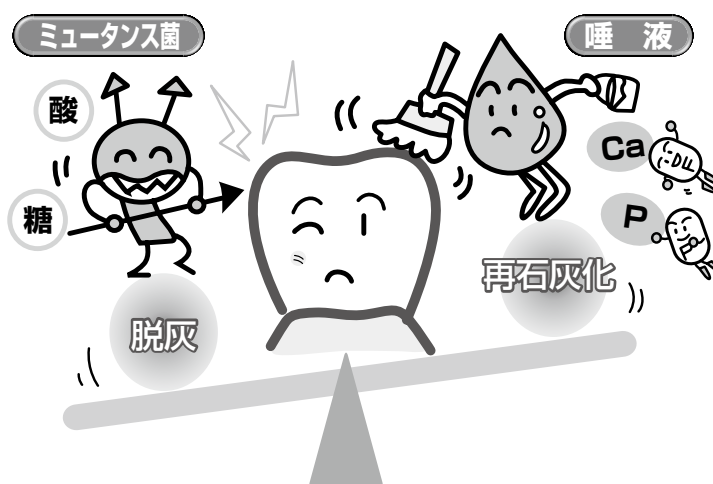
では、フッ化物の応用はいつ行えばよいのでしょうか。

生えてきたばかりの歯は、とくにむし歯になりやすい事がわかっています。萌出してから3年間は注意が必要です。親知らずの手前にある、第2大臼歯は中学生頃萌出します。したがって、幼児から中学生ごろまでしっかりフッ化物を応用して、はじめて、虫歯のない歯を作ることができます。

幼児から11年間継続してフッ化物洗口を経験した生徒は、フッ化物洗口を経験していない生徒に比べ、永久歯の一人平均むし歯の本数は半分以下というデータもあります。また、フッ化物洗口終了後も予防効果は続きます。

子供から高齢者まで、フッ化物を上手に使ってむし歯を予防しましょう。

脱灰？ 再石灰化？



「健やかな心とからだは食事から ～食事を楽しみましょう～」

山梨県栄養士会

子供たちの毎日に、食べる大切さと楽しさを与えましょう。家族や仲間との食事は、おたがいの心と体を思いやる大切な時間です。幼児期から正しい食習慣を身につけることが一生の健康を左右するともいわれており大切です。1日3食を規則正しく食べること。元気な1日のスタートは朝食から。好き嫌いなく何でも食べられるように。食事はよくかんでゆっくり食べる。夜おそく飲食をしないことがポイントです。又、栄養バランスのよい食事を心がけましょう。主食、主菜、副菜をそろえます。野菜をよく食べる子供は、あごがしっかり発達するので歯列がよくなり、野菜の繊維は虫歯や歯周病の原因となる歯垢を除く作用があり、よく噛むことによって消化がよくなり、唾液の分泌も高まり、口の中をきれいにします。よく噛む事は健康の基本です。

山梨県栄養士会で行っているエプロンシアターでは、食品ができあがるまでの様子や、私達の口に入るまでを教えています。ペープサート、紙芝居など、いろいろな教材を作成し、楽しく解りやすい食育教室を行っています。

「むし歯予防における唾液の重要性」

山梨県歯科医師会生涯研修部

生涯研修部では今年も唾液検査のブースを開催します。毎年多くの検査希望者が訪れ関心の高さがうかがえます。しかし実際には唾液の作用についてあまり知られてないのでしょうか？

むし歯や歯周病の予防のためには、患者様の理解と協力が必要不可欠です。今回のミニ講演会では、主にむし歯の発生メカニズムとむし歯予防における唾液の重要性について説明することにより理解を深めていただき、お口健康維持増進に役立てればと思います。

アトラクションの ご案内

go to next page ►

- 子供たちによるヴァイオリン演奏会
11：30～
- キッズダンス INFINITY
12：00～
- 城北幼稚園マーチングバンド&
ウルトラスポーツショー
13：45～
- キッズダンス エイベックス
14：15～
- サクライザーショー
14：45～

アトラクション

子供たちによるヴァイオリン演奏会



11時30分からステージ

一番難しい楽器といわれる「ヴァイオリン」を勉強している生徒たちの演奏です。山梨県内はもとより長野県からも参加してきています。

日頃、ひとりでレッスンするのは嫌いな子がほとんどですが、こうして友達と弾くのはみんな大好きで、皆さんに聴いていただけるのを楽しみに集ってきています。

まだまだ未熟ではありますが、将来は、アンサンブルにオーケストラにと夢が広がる子供たちです。温かく見守っていただき、大きな声援をお送りくださいませ。
本日は、お招きいただきどうもありがとうございました。



キッズダンス INFINITY



12時00分からステージ



INFINITY DANCE SCHOOLです。

私たちのスクールは 2009 年 4 月よりブルーアース石和店で始めました。

参加者は、幼児から高校生まで体の動かす事や踊ることの大好きな子供たちが日々自分に磨きをかけております。

開講当初は、石和校のみだった教室も今では、敷島校、甲西校、昭和校と4校まで増え、最新のHIPHOPからJAZZベースのダンススタイルやロック、ブレイク等のオールドスクールも行っています。

最近の実績内容としまして、個人のタイトルでの優勝、アーティストのバックダンス、様々なイベントでのショーケースにも出演しております。

今回の参加につきまして、見ている方にも楽しくダンスを踊ることを伝えるように元気いっぱいに踊ります。

ご声援お待ちしております!!

私たちのダンスに興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

無料体験会も実施しておりますので、見学ともに随時受付中です。

みんなで楽しくDANCE!!してみませんか?

お問い合わせ先：ブルーアース石和 TEL055-263-7222

城北幼稚園マーチングバンド&ウルTRASポーツショー



13時45分からステージ

1991年以来、23年連続で東京ディズニーリゾートにおいて、マーチング出演をしています!

今年も、子ども達は24回目の出演を目標に、心を1つに頑張っており取り組んでいます。

また、平成22年度より保育の中で取り組んでいる「体育活動」。

「できた!」という達成感を味わうことで、子ども達は自信を持ち、さまざまな活動に意欲的に取り組むことが出来るようになりました。

今日は、マーチングと体育活動の一部を皆様の前で披露します!

【ダンス曲・演奏曲】

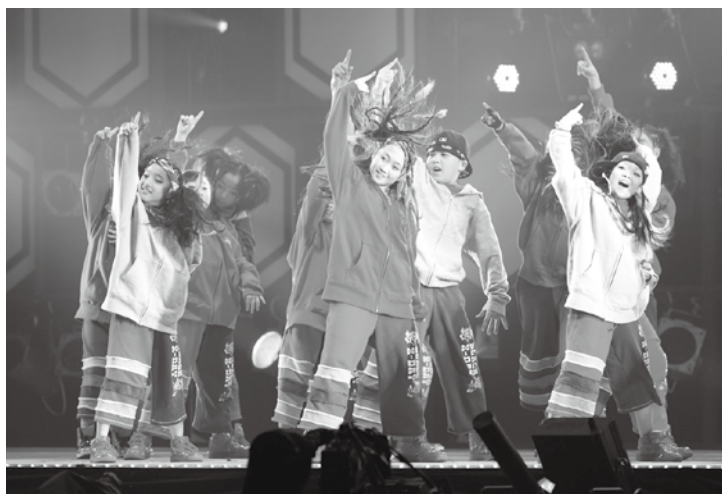
- ①マーチング演奏「You can Fly!!」
- ②マーチング演奏「雪だるまつくろう」
- ③体育活動 ウルTRASポーツショー
- ④マーチング演奏「星に願いを」
- ⑤マーチング演奏「Let It Go」
- ⑥ It's A Small World



キッズダンス エイベックス



14時15分からステージ



今年も参加させていただきますアルペンフィットネスクラブ甲府、エイベックスダンスマスターチームです。アルペンフィットネスクラブ甲府では、エイベックスグループが手がける、ダンススクールを2007年より展開しております。現在では、6才~高校生まで、約80名が毎週、ダンスを身体いっぱい楽しみながら腕を磨いています!

エイベックスダンスマスターチームは、1月に行われる世界最大級のダンスイベント「Dance Nation」出場に向けて、日々の練習

に励んでいます。また、個人としても、雑誌のモデルや有名ミュージシャンのバックダンサーとしての舞台を踏むなど活躍の場を広げており、様々なエンターテインメント業界のオーディションを受け、将来のビッグスターがここから生まれる可能性も十分あります!是非、私たちに注目して下さい!

今日は、山梨県歯科保健のつどいの舞台上で地元の皆様の前で踊れる貴重なチャンスを大切に、笑顔で思いっきり楽しみたいと思います。どうぞ、宜しくお願いします!!

アトラクション

歯は健康の入口
山梨県民
歯科保健
のつどい

山梨県で当地ヒーロー 「甲州戦記サクライザー」



14時45分からステージ

ごくごく普通の青年桜井ケータは
イケメンでないにも関わらずタイプ 39RA
を装着することによりサクライザーに変身する。
悪の組織「魔玄一族」から山梨中のお宝を守るため
日々戦っているのだ!!
TVドラマでは全 27 市町村を舞台とし山梨の魅力を
ふんだんに織り込んだご当地に根差したストーリーを展開。
山梨放送にて現在シーズン5まで終了している。



大会宣言（案）

本県は超高齢社会を迎え、県民の健康とりわけ歯・口の健康に対する関心は一層高まりつつある。

歯・口の健康は、人々が生涯を通じて、健やかで心豊かな生きがいのある生活をおくるという生活の質（QOL）の向上にとって必要不可欠なものである。

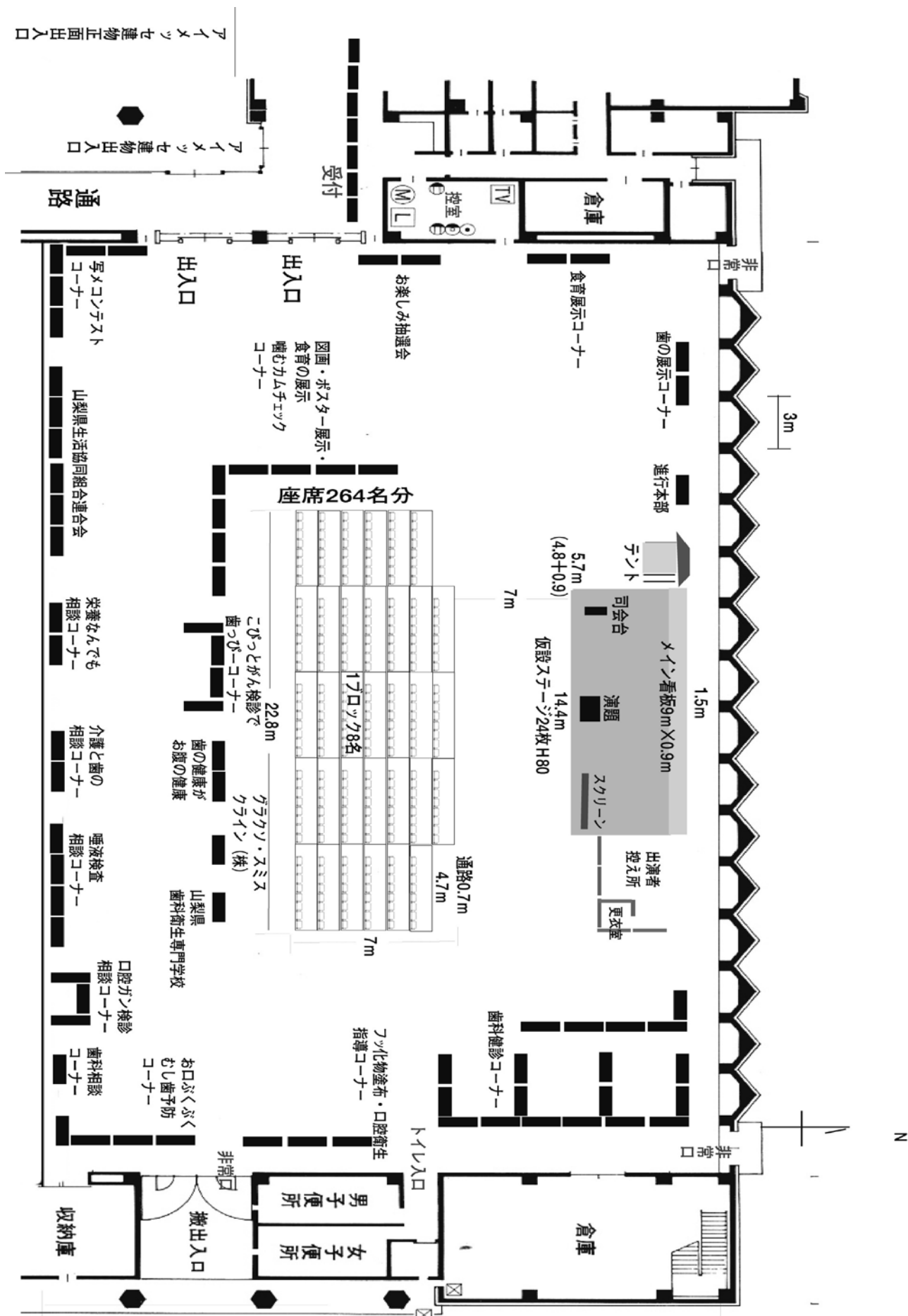
「8020」を達成するためには、県民一人ひとりが『自分自身の歯・口の健康は自分で守る』ことを実践するとともに、歯科関係者による、生涯を通じた歯科保健活動の一層の充実と更なる展開が望まれる。

第31回山梨県民歯科保健のつどいの開催にあたり、県民と歯科関係者がともに共通の認識の上にたって、「8020」の推進に積極的に取り組むことをここに宣言する。

平成26年10月26日

第31回山梨県民歯科保健のつどい

■第31回 山梨県民歯科保健のつどい アイメッセ山梨A ホール 会場図



歯を大切に

